



OUT COURSE

NO. 1

PAR 4

BLACK	408
BLUE	376
WHITE	365
GOLD	330
RED	330

やや左ドッグレッグのミドルホール。  
第一打は右クロスバンカーの左側を狙い目。センターより左へ打つと第二打で林がスタイミーとなってしまいます。セカンドショットはグリーン中央から左目狙い。



NO. 2

PAR 3

BLACK	201
BLUE	175
WHITE	145
GOLD	117
RED	117

グリーンの奥行きが40ヤードのショートホール。ピンの位置に対して距離のジャッジが要求される。グリーン左側へは必ずと林からのトラブルショットになってしまいます。



NO. 3

PAR 5

BLACK	553
BLUE	527
WHITE	513
GOLD	448
RED	448

第一打は打ち下ろし、第二打は打ち上げとなるやや左へドッグレッグしているロングホール。第一打落下地点の右側は、どのティーからでもちょうど届く距離で池が食い込んでいます。グリーンは高低差のある二段グリーンとなっているのでピンを立てている面へのアプローチショットが要求される。



NO. 4

PAR 4

BLACK	384
BLUE	348
WHITE	328
GOLD	304
RED	278

真っすぐなやや打ち下ろしのミドルホール。第二打は池越えとなり、横長なグリーンに対してのショットは正確な距離のジャッジが必要。



NO. 5

PAR 4

BLACK	375
BLUE	339
WHITE	324
GOLD	324
RED	283

距離の短いミドルホール。両サイドは、林でセパレートされており、右にある二つのクロスバンカーがよりフェアウェーを狭く感じさせる。第二打は、ピンがどこにあってもセンター手前より攻めていきたい。



NO. 6

PAR 5

BLACK	560
BLUE	536
WHITE	509
GOLD	488
RED	450

左へドッグレッグしているロングホール。第一打はセンターより右を狙い、第二打からは、右側がグリーン手前まで全てラテラルウォーターハザードとなっているので、無理をせず第三打が打ちやすい場所へ運びたい。グリーンは二段グリーンになっているのでピンを立てている面へのアプローチショットが要求される。



NO. 7

PAR 4

BLACK	425
BLUE	369
WHITE	354
GOLD	336
RED	286

ほぼ直角に右にドッグレッグしているミドルホール。第一打はフェアウェー奥にも池があるので要注意。第二打はグリーン左手前まで池が食い込んでくるのでピンを右サイドより狙いたい。



NO. 8

PAR 3

BLACK	184
BLUE	146
WHITE	136
GOLD	136
RED	116

左側が全て池となっているショートホール。池を避けてグリーンの右サイドから狙いたい、グリーン右のバンカーにつかまるとダウンブローから池に向かってのバンカーショットを要求される。



NO. 9

PAR 4

BLACK	376
BLUE	352
WHITE	336
GOLD	313
RED	287

ティーグラウンドからは見えにくい、グリーン手前に池のあるミドルホール。第二打はあまり距離が残らないので正確に池の手前まで運ぶショットが必要。グリーンは横長になっているのでセカンドショットは高い弾道で攻めたい。





IN COURSE

NO. 10

PAR 4

BLACK	406
BLUE	375
WHITE	365
GOLD	341
RED	315



第一打落下地点が林とクロスバンカーによって狭くなっているミドルホール。  
第二打はグリーンをオーバーするとトラブルになるのでピンの手前から攻めたい。

NO. 11

PAR 4

BLACK	386
BLUE	368
WHITE	356
GOLD	331
RED	331



第一打は左右両サイドのクロスバンカーを避け、フェアウェーセンターへ。第二打はピンが右サイドにあるときは手前から攻めることが鉄則。

NO. 12

PAR 4

BLACK	412
BLUE	389
WHITE	380
GOLD	312
RED	312



距離のあるミドルホール。右側林帯の中にある池はOB扱いとなるので要注意。  
第一打は左クロスバンカーの右が狙い目。第二打はピンの左サイドより攻めたい。

NO. 13

PAR 3

BLACK	187
BLUE	168
WHITE	156
GOLD	116
RED	116



グリーン左手前に大きなバンカーが待ち受けるショートホール。このバンカーからのアプローチは難しくなるのでグリーンの手前から攻めたい。

NO. 14

PAR 4

BLACK	361
BLUE	334
WHITE	323
GOLD	310
RED	282



両サイドが林にセパレートされたミドルホール。右サイドにある三つのクロスバンカーにつかまるとグリーンを狙いにくくなるので、バンカー手前で正確に運び、第二打はグリーン右中央にあるマウンドに注意したい。

NO. 15

PAR 5

BLACK	536
BLUE	503
WHITE	483
GOLD	455
RED	455



広々と開放感のあるロングホール。左サイドはグリーン手前100ヤード付近までラテラルウォーターハザードとなっているので引っかけショットは禁物。グリーンは、なだらかな三段グリーンとなっているので、アプローチショットは正確な距離のジャッジが必要。

NO. 16

PAR 3

BLACK	204
BLUE	188
WHITE	176
GOLD	146
RED	146



距離のあるショートホール。グリーン中央にマウンドがあるので、ピンの位置に対しての攻め方を考えさせられる。センターより左サイドにピンがある場合は左手前から攻めたい。

NO. 17

PAR 4

BLACK	389
BLUE	348
WHITE	336
GOLD	302
RED	239



ゆるやかに打ち上げていくミドルホール。第一打は二つあるクロスバンカーを避け、フェアウェー左サイドに。グリーンは砲台になっているので第二打は少し大きめのクラブを選択したい。

NO. 18

PAR 5

BLACK	555
BLUE	522
WHITE	495
GOLD	459
RED	459



左にドッグレッグしているロングホール。第一打は左の池を避け正面のクロスバンカー方向へ。第二打は左サイドとグリーンの手前100ヤード付近にも池があるので正確なショットが要求される。グリーンは大きなアンジュレーションが無いので思い切ってピンを狙える。